



R.I. District2610. ROTARY CLUB OF UOZU
魚津ロータリークラブ 会報誌
2007-2008 年度 RI 会長 ウィルフッドJ. ウィルキンソン
魚津R.C会長 谷川 文紹

2007年 9月 7日

第2598回 例会報告

ゲスト並びにビジター紹介 なし

誕生日 9月 4日 辻 浩 君



誕生日を祝っていただきありがとうございます。56 歳になりましたが、まだまだ青年団の気持ちです。数字的に9及び4を嫌いな方があるかもしれませんが、自分なりに「クナシゴンベイ」として自称して気に入っています。出張で東京に居り、台風の影響による道路事情で帰路は大変に苦労しましたが、今日早朝に漸く帰ってくる事が出来ました。今後もクラブ発展のために努力しますのでよろしくお願い致します。

会葬お礼

松田 栄明 君 母葬儀の際の会葬に感謝して。

会長挨拶

地区におけるロータリー活動も活発化してきています。過日インターアクトクラブの全体会議があり、寺崎君・野澤君が出席しました。また 会員増強委員会もありました。また当クラブにおいても先刻親睦活動委員会が開催されました。本日例会後に理事会も開催します。9月は「長月」とか「夜長月」と呼ばれており、この時期は例年台風など天候不順となりますご注意ください。また引き続き各委員会活動の活発化に協力願います。本日の「健康講座」は「足腰を鍛える」講座です。器具などを使わなくて出来る「足腰を鍛える」方法として「スローピング運動」をお勧めします。この運動とは坂道とか階段5段位を使って行う運動です。まず前向きに登って行き、次にそのまま姿勢で後ろ向きに下りてくることを毎日10~20分間行う単純な運動です。なおこれは個人の体力に合わせて行ってください。これによって普段使っていない筋肉を鍛える事が出来、尚且つ平衡感覚を補えるといった効果があります。

幹事報告

★ ガバナーエレクト エレクト事務所開設案内

出席報告 出席者 32名 出席率 94.12% 2596回出席率 77.14%→79.12%

ニコニコボックス

《ニコBOX 累計額》¥259,000

- 生駒 晴俊 君 トラック協会のゴルフコンペで優勝しました。
- 広浜 貞茂 君 3人目の孫の誕生を祝して。
- 松田 栄明 君 母の死亡 合掌。

委員会報告

雑誌・広報委員会 「ロータリーの友」9月号の概要説明 及び卓話内容の概要提出依頼。

親睦活動委員会 「天然落ち鮎を賞味する会」の企画概要について

会員増強委員会 各卓上に置いてある用紙に入会候補者名を記載してください。

卓話 新世代月間卓話 委員長 野澤 良成 君

(配布資料あり)



今月は新世代のための月間です。当クラブは魚津工業高等学校のインターアクトクラブのスポンサークラブであり、その活動への協力を推し進めてゆきたく考えています。国際ロータリーのインターアクトの現状について説明します。伸び盛りの新世代の健全な若者を育てるアシストをしようとの目的で1962年にアメリカのメルボルン高等学校で23名によって結成されました。それ

以来発展してきて、2007年3月30日現在120以上の国

と地域で会員数は251,965名、クラブ数は10,955クラブです。現在8項目の目標が掲げている。

- ①建設的な指導力を養成し、自己の完成を図ること。
- ②他人に対する思いやりと、他人の力になる心構えを奨励し、これを実践すること。
- ③家庭と家族の重要性に対する認識を涵養すること。
- ④個人の価値を認める考え方に立脚して、他人の権利を尊重する観念を養うこと。
- ⑤個人的成功のためにも、地域社会の改善のためにも、さらには団体としての業績をあげるためにも、各人が責任を負うことがその基本であると強調すること。
- ⑥すべての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとして、その品位と価値を認識すること。
- ⑦地域社会、国家および世界の問題についての知識と理解を深める機会を提供すること。
- ⑧国際理解と全人類に対する善意を増進するために、個人として、また団体として、進むべき道を切り開くこと。

2006年4月現在の第2610地区の現状は、クラブ数は18、会員数は417名でした。そのうち富山県内には5クラブあります。活動の現状は各高等学校に一任して、活動助成金を各スポンサークラブが担っており、各クラブの実情で10～50万円程度である。また地区拠出金は一人当たり昨年度では800円、本年度は900円であり、3000名で年度予算合計は270万円である。その内訳の支出金として海外研修費が150万円程度である。その他は地区協議会費で5万円、地区大会費として30万円が計上されている。本年度はオーストラリアへの研修旅行が既に計画されている。またクラブによって会員数に差異があり、3名程度のクラブがあったり、生徒会全体とか吹奏楽部員全員が会員となっているクラブがあります。

当クラブがスポンサークラブとして魚津工業高等学校にインターアクトクラブを発足させたのは、1967年6月30日であり、現会員では武隈君のみが当時の会員である。

魚津工業高等学校の活動状況や企画内容は、配布資料のとおりであり、年度末には年度計画に対する反省会を行っていたりと大変に立派な成果をあげていることに敬服しています。クラブ員は現在4名(男性1名・女性3名)である。当クラブから年間10万円を活動助成金として支出している。もっとクラブ員数を増えることが望ましいのであるが、生徒達にボランティア活動が主体であることから関心が薄いのではないかと思われる。

この点について今後の課題として残っている問題である。